

75分

映画音楽コンサート

コンサートはジャスト75分！！

映画音楽の名曲特集！

どこかで聴いたことがあるあのフレーズ。

映画で流れているクラシックの名曲を

映画音楽の名曲を解説付きでお届けします。

TX 5063

H・マンシーニ／
「ムーンリヴァー」～映画「ティファニーで朝食を」～

H・マンシーニ／
「ひまわり」～映画「ひまわり」～

N・ロータ／
「ロミオとジュリエット」～映画「ロミオとジュリエット」～

S・マイヤーズ／
「カヴァティーナ」～映画「ディアハンター」～

E・モリコーネ／
「愛のテーマ」～映画「ニューシネマパラダイス」～

坂本龍一／
「Merry Christmas Mr Lawrence」～映画「戦場のメリークリスマス」～

他

※やむを得ない事情により、曲目に変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ピアノ・司会

山中惇史

ギター

朴葵姫

指揮

ビルマン 隆平

チェロ

富岡廉太郎

ヴァイオリン

生野正樹

ヴァイオリン

西江辰郎

コントラバス

片岡愛児

2023
9.1 金

昼の部 開場13:30 開演14:00 (休憩なし・終演15:15)

夜の部 開場18:30 開演19:00 (休憩なし・終演20:15)

めぐろパーシモンホール

大ホール

東京都目黒区八雲1-1-1 | 東急東横線「都立大学駅」より徒歩7分
*駐車場の台数が少ないため、ご来館には公共交通機関をご利用ください。

全席指定 | ¥3,800 (税込)

主催：日本コロムビア株式会社
共催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団
問い合わせ：Mitt / TEL 03-6265-3201 (平日 12:00-17:00)

4月1日(土)10:00より一般発売

《プレイガイド》

●めぐろパーシモンホールチケットセンター
電話窓口 / 03-5701-2904 (10:00 - 19:00)
WEB / <https://www.persimmon.or.jp>

●ローソンチケット▷<https://l-tike.com/75minutes/> ※PC/スマートフォン共通
ローソン・ミニストップ店内端末「Loppi」にて一般発売日以降直接購入可能
Lコード：32470

●イープラス▷<https://eplus.jp/75minutes/> ※PC/スマートフォン共通
ファミリーマート店内端末にて一般発売日以降直接購入可能

●チケットぴあ▷<https://w.pia.jp/t/75minutes/> ※PC/スマートフォン共通
セブン-イレブン店内端末にて一般発売日以降直接購入可能
Pコード：240-907

*未就学児入場不可
*車椅子座をご希望のお客様は、必ず8月30日(水)までに MITT TICKETにてお電話でチケットをご購入いただきますようお願い申し上げます。お連れ様をご鑑賞される場合もチケットは必要です。
MITT TICKET / TEL:03-6265-3201 (平日12:00-17:00)

チケットお取り扱い

山中 惇史 | Atsushi Yamanaka

Piano
composition & arrangement

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。

後に同大学器楽専攻ピアノ科卒業。第26回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位受賞。

またピアニストとしては2018年にリサイタル・デビュー。共演者としても絶大な信頼を置かれ、国内外の著名なアーティストに指名を受け共演を重ねる。東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団など多数のオーケストラとの共演、作品が演奏されている。

2020年にピアニスト・作曲家の高橋優介とのピアノデュオ『176』（アン・セット・シス）を結成。

2021年10月アルバム「ジョン・ウィリアムズ・ピアノコレクション」をエイベックス・クラシックスより発売。

2023年2月最新アルバム『ショパン-旅路-』を日本コロムビアより発売。

○Twitter / @ginyamagin ○Instagram / @yamanaka.atsushi

朴 葵姫 | Kyuhee Park

Guitar

日本と韓国で育つ。3歳で横浜にてギターをはじめ、これまでに荻村清志、福田進一、Aピエリ各氏に師事。東京音楽大学を経て、2014年ウィーン国立音楽大学を首席で卒業。2016年アリカンテクラシックギターマスターコースを首席で卒業。2005年小澤征爾指揮によるオペラ公演に参加。2007年ハインツベルグ国際ギターコンクール第1位及び聴衆賞、2008年コブレンツ国際ギターコンクール第2位（1位なし）、ベルギー“ギター”の春2008”第1位（コンクール史上アジア人そして女性として初めて）、リヒテンシュタイン国際ギターコンクール第1位、12年アルハンブラ国際ギターコンクール第1位&聴衆賞、14年ポーランドのJan Edmund Jurkowski 記念ギターコンクール2014優勝。他多くの主要国際ギターコンクールで優勝・受賞。N響、都響、読響はじめ多くのオーケストラと共演を重ねる。録音は「スエニヨ〜夢」「ソナタ・ノアル」（フォンテック）、「スペインの旅」「最後のトレモロ」、「サウダーチ-ブラジルギター作品集-」「FAVORITE SELECTION」「Harmonia-ハルモニア-」（日本コロムビア）リリース。いずれも異例のヒットとなり、多数レコード芸術誌特選を獲得している。2020年デビュー10周年を記念した初のセルフプロデュースアルバム「Le Depart」を制作し、第14回CDショップ大賞2022・クラシック賞受賞した。欧米、韓国、台湾他国内外のギターフェスティバルへ招かれるなど世界的にも注目を集める。2020年11月逝去したギター名のダニエル・フレドリッシュのギターを愛用。

○WEB / <https://www.columbiaclassics.jp/artist/kyuhee-park>

西江 辰郎 | Tatsuo Nishie

Violin

新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター及び、久石譲 Future Band バンドマスター。

幼少期より辰巳明子氏に師事し、桐朋学園ソリストデュプロマコース修了。スイスに留学しティボール・ヴァルガ氏に師事。メソッドを継承する。室内楽を安永徹、市野あゆみ各氏に師事。2001年、仙台フィルのコンサートマスターに抜擢されSPC大賞、セレーノ弦楽四重奏団にて緑の風音楽賞、松尾音楽助成などを受賞。05年より新日本フィルコンサートマスターに就任し、ソリストとしてもクリスティアン・アルミンク、ギンター・ピヒラー、外山雄三、ダグラス・ポストーク、佐渡裕らの指揮のもと国内外のオーケストラと共演。ミッシェル・マイスキー、ジュゼッペ・アンダローらとの室内楽や各地の音楽祭にも招かれている。マレーシア・フィルやNHK交響楽団にゲスト・コンサートマスターとして出演。16年「題名のない音楽会」にピアノの上原ひろみとゲスト出演。6弦エレクトリック・ヴァイオリンにて久石譲の「室内交響曲」のソリストを務め、世界初演。20年、21年にはHiromi Piano Quintetのメンバーとしてブルーノート東京にて「Save Live Music Returns」に出演。Fuji Rock Festivalへの出演や全国ツアーを行った。ディスコグラフィも多く、いずれも好評を博している。

○WEB / <http://tatsuo-nishie.world.coocan.jp/>

ビルマン 聡平 | Sohei Birman

Violin

兵庫県神戸市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修士課程修了。ローザンヌ（スイス）において Sinfonietta de Lausanne アカデミー課程修了。8歳で京都音楽コンクール金賞奨励賞。全日本学生音楽コンクール第3位入賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。すみだトリフォニーホール、八王子オリエンタルホール、オペラシティ、日野市煉瓦ホール等でソロリサイタルを開催し、好評を博す。ソリストとして、故田中千香士氏 指揮 レボリューションアンサンブル/矢野正浩氏 指揮 Grand Gala Orchestra OSAKA/Alexander Mayer 氏 指揮 Sinfonietta de Lausanne/中田延亮氏 指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。ピエール・アモイアル氏率いる Camerata de Lausanne のメンバーとして、ローザンヌ、モスクワ、イスタンブール、パリ等ヨーロッパ各地において演奏会、ツアーを行う。これまでに山本常、工藤千博、深和樹、清水高師、ピエール・アモイアル各氏に師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。ソロコンサートや室内楽等、多数のコンサートに出演している。またスタジオミュージシャンとしてもこれまでに様々なアーティストのレコーディングやツアーに参加。TV コマーシャルやドラマ映画ゲーム音楽などのレコーディングにも多数参加。

生野 正樹 | Masaki Shono

Viola

1978年大分県出身。14歳よりヴィオラを始め、大分県立芸術緑丘高校を経て、洗足学園音楽大学器楽科を首席で卒業、同大学院院修了。内田博、岡田伸夫の各氏に師事。サルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。日本演奏連盟のオーディションに合格、九州交響楽団と共演。ソロアルバムを三枚、四枚組 BOXCD「ノスタルジック・メロディーズ」をWanar Music Japan より発売。これまでに東京シティフィル、神奈川フィル、日本センチュリー交響楽団、広島交響楽団、山形交響楽団、仙台フィル、など全国の主要オーケストラに客演首席として参加。2016年は活動を一時休止しドイツへ留学。2019年天皇陛下即位祝賀式典のオーケストラにてソロヴィオラ奏者を務めた。現在はオーケストラへの各演を中心に室内楽、ソロ活動、また、葉加瀬太郎ツアーなど様々なジャンルのツアーやレコーディングに参加。石田組、トリオAXIS、21 弦楽四重奏団、TAKETA 室内オーケストラ州メンバー。

富岡 廉太郎 | Rentaro Tomioka

Cello

1986年、札幌市出身。桐朋女子高校、桐朋学園大学を経て、パーゼル音楽院を修了。チェロを上原と四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏をライナー・シュミット氏に師事。2006年、ウェールズ弦楽四重奏団を創立。08年、ミュンヘン国際音楽コンクールの弦楽四重奏部門で、日本人のみの団体としては東京クワルテット以来38年ぶりの第3位入賞を果たす。10年、京都青山音楽賞受賞。11年、パーゼル・オーケストラ協会コンクールにて入賞。同年、第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。12年にドイツ・シュヴェツィンゲン音楽祭に出演、またその模様が南西ドイツ放送（SWR）ラジオにて放送された。これまでにウェールズ弦楽四重奏団の活動や、主要オーケストラの客演首席を始めとし、国内外のコンサートや音楽祭に多数出演。14年6月から17年3月まで、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の客員首席奏者を務めた。17年11月より、読売日本交響楽団首席奏者。

片岡 夢見 | Yumeji Kataoka

Contrabass

大阪府出身。東京芸術大学及び同大学院修士課程修了。大学院修了時にコントラバスとしては初の大学院アカンサス賞受賞。大学院在籍時に新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。同団を経て2018年より東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者に就任。コンクール受賞歴多数。コントラバスを永島義明氏に師事。